

檄

最終盤、力を集中し最後の奮起を！

12月16日の投票日まで、残すところ4日となった。ここにきて大変厳しい情勢分析結果の報道が続いている。自民党が絶対安定多数、民主党は激減し100議席を割り込むと言われている。

しかし、まだまだ多くの選挙区で連合推薦候補者が大接戦を続けている。この接戦に勝利すべく、あと4日間、最後の最後まで渾身の力を込めて取り組みを続けよう。「働くことを軸とする安心社会」に向けた前進がかかった選挙であることを今一度思い起こし、奮起しよう。自民党絶対安定多数のもとで余儀なくされる社会保障政策や雇用・労働政策の後退、格差の拡大や貧困層の増大、右傾化政策、これらに歯止めをかけるために奮起しよう。

まだまだやれる。組織の持てる力を総動員して民主党への組合員の支持を固めよう。そして家族へと支援の輪を広げていこう。やるべきことをやり通し、ラストスパートに全力を尽くし、小選挙区の接戦を勝利しよう。「比例区は民主党」運動を徹底しよう。働く者の幸せを実現するために、社会の劣化に歯止めをかけるために、最後の一瞬まで力を振り絞ろう。

全国各地でご奮闘いただいている構成組織、地方連合会の仲間の皆さんに、重ねて、重ねて、最後の頑張りをお願いする。ゴールへ向け、全力で走り抜こう。

2012年12月12日

日本労働組合総連合会
会長 古賀 伸明